

令和6年度 産業廃棄物税充当事業 実績報告書

事業名：	災害時大気環境モニタリング体制整備事業
事業実施期間：	令和元年度から令和6年度
担当課室名：	環境対策課
担当班名：	大気環境班
TEL：	022-211-2665
e-mail：	kantait@pref.miyagi.lg.jp
URL：	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-t

1 事業の目的

大規模災害発生時に半壊及び一部損壊家屋に加え、事業場等の解体に伴う産業廃棄物（以下、「災害に伴う産業廃棄物」という。）の生活環境への影響を確認するため、大気環境測定車を用いて発災直後の大気環境を測定し、その結果を公表するとともに、産業廃棄物の適正処理に係る指導として活用していくもの。

2 当該年度の実施事業の概要・実績

大気環境測定車を用い、固定局未設置地域、産業廃棄物処理施設周辺及び固定局改修時の代替局として測定した。平時の測定を通じて、大規模災害発生時の迅速な大気環境モニタリング体制を備え、バックグラウンドデータを蓄積しておくことで、災害時の測定では平時の大気環境状況と比較することができる。具体的な測定項目及び測定場所については以下のとおりである。

(1) 測定項目

常時監視項目（SOx、NOx、Ox、SPM、PM2.5、CO）

(2) 測定実施場所

区分	市町	住所等	測定率※(%)
固定局未設置地域	多賀城市	多賀城市中央二丁目1-1 (市役所西側駐車場)	100
	七ヶ浜町	七ヶ浜町松ヶ浜字西原100-11 (松ヶ浜地区避難所)	100
固定局改修地域	気仙沼市	気仙沼市東新城三丁目3-3 (気仙沼保健所駐車場)	100
産業廃棄物処理施設周辺	栗原市	栗原市築館下高森南付近 農業ハウス前	100

※測定計画に対する測定実績

3 当該年度の実施事業の成果

大気環境測定車を用い、上記2(2)の地域で平時の測定を通じて、大規模災害発生時に迅速な大気環境モニタリングを可能とする体制を確認した。また、災害時の大気環境測定結果と比較するためのバックグラウンドデータを蓄積することができた。

4 今後の展開

災害に伴う産業廃棄物処理施設周辺等の大気環境を把握し、モニタリング結果を公表するとともに、産業廃棄物の適正処理に係る指導に資することで、違法な処理による大気中への各種有害物質の飛散防止に寄与する。今後も発災時に迅速な測定を可能とするため、平時に大気環境測定車を用いて固定局未設置地域等における測定を継続し、バックグラウンドデータの蓄積を進めて災害時における大気環境の状況把握に活用する。また、災害時には、市町村からの大気環境測定要望等にも対応する。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

指標	令和4年度	令和5年度	令和6年度
移動測定車の稼働率(%)	66.6 (年間測定日数243日)	66.1 (年間測定日数242日)	68.8 (年間測定日数251日)
測定結果の環境基準適合率(%)	0x以外:100 0x※:95.1	0x以外:100 0x※:91.3	0x以外:99.6 0x※:95.6

※0x:注意報発令基準には達していないため、注意報の発令はない。

6 事業費の推移

単位:千円

令和4年度	令和5年度	令和6年度
6,811	7,334	6,392